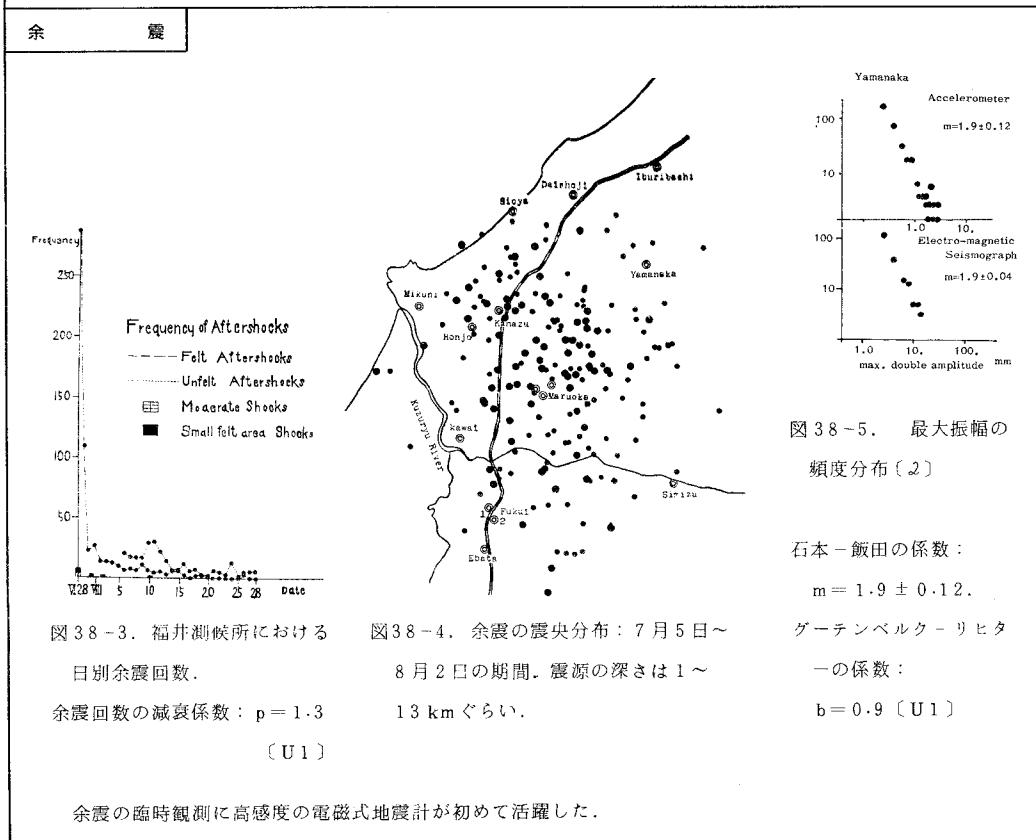
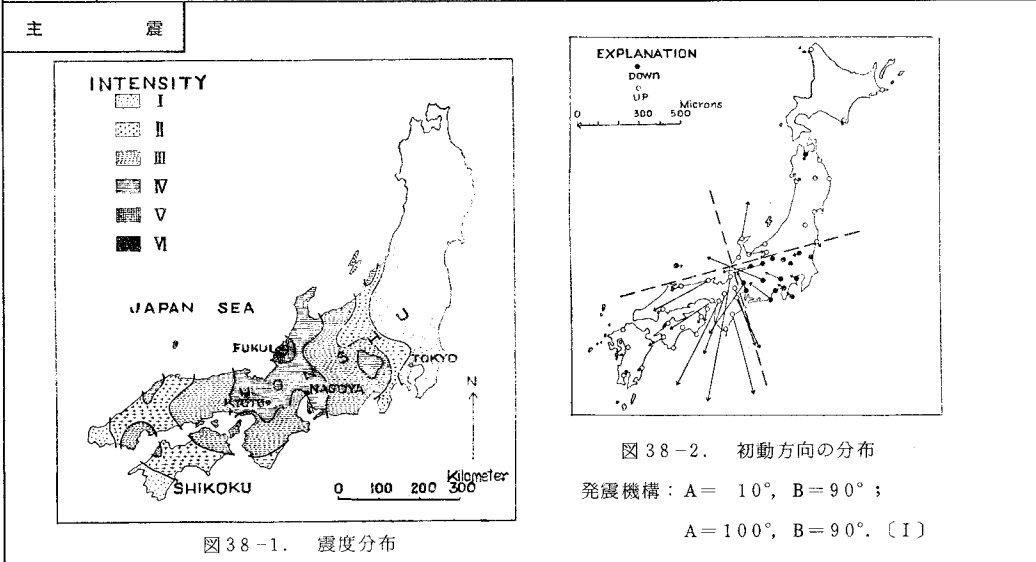


The following 2-page summary of the 1948 Fukui Earthquake was extracted from the “Summary of Scientific Data of Major Earthquakes in Japan 1872-1972”, *Quick Research Report, No. 9*, p. 88-89, Earthquake Research Institute, University of Tokyo, 1973.

38	ふく 福	い 井	1948 (昭和23) VI 28
			16h 13m, 36.1°N, 136.2°E, H=20 km, M=7.3
			測地測量により潜在断層が確認された。

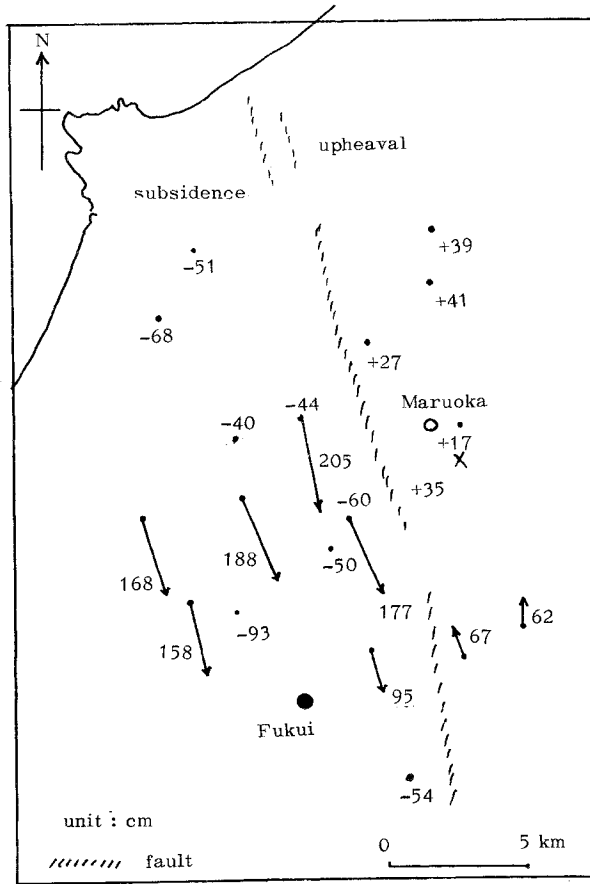


前 震	報告されていない。
--------	-----------

地殻変動および地変

地震後、水準測量、三角測量の改測が行なわれ南北25kmにわたる断層の存在が確認された。厚い沖積層のため地表では地割れの連続が認められたのみである。沈降は最大93cm、水平方向の移動は左ずれ2mに達した。

図38-6. 地殻変動と断層：矢印は水平変動の方向で、符号のない数字がその移動量を表す。符号のある数字は上下変動量〔2〕



その他の随伴現象

亀裂：福井平野の至るところで、地割れや亀裂が認められた。しかも地割れや亀裂の開閉があったと考えられる現象が報告されている。

噴泥：福井平野の至るところで、主震に伴い泥水の噴出が見られた。

水の変化：主震後地下水(井戸水)に変化があった。地震の数日から十数時間前に、地下水や井戸水に変化が認められた。

付近の地震活動

- 1639(寛永16) 越前 35.9°N, 136.2°E, M=6.1.
- 1900(明治33) III 22 福井県鯖江 36.0°N, 136.2°E, M=6.6.
- 1963(昭和38) III 27 越前岬沖 35.8°N, 135.8°E, M=6.9. 越前岬沖地震
江濃地震, 濃尾地震, 北美濃地震, 大聖寺沖地震, 岐阜県中部地震参照.

参 照 文 献

- (1) 日本学術会議福井地震調査研究特別委員会, 1949, 昭和23年福井地震調査研究速報.
 - (2) Tsuya, H.(ed), 1950, The Fukui earthquake of June 28, Report of the special committee for the study of the Fukui earthquake.
- 文献〔1〕の内容は、ほとんど〔2〕に含まれているので、特に記した項以外は〔2〕による。
 観震時報14別冊に多数の調査報告が特集されている。

そ の 他

被害：死者3895, 全壊家屋(非住家も含む)35420, 焼失家屋3691.